

福井県越前市

坂口

夢

navi

さかのくち

あなたと私の心の通信

春号

vol.88 (通算105号)

令和4年5月15日

家族で～す

うちのリオちゃんは冬になるとこたつに入って寝ることが好きです。冷蔵庫をあけるとすぐに利き手をかけます。とてもかわいいです！
加藤 恵津子（湯谷町）



昨年の5月、我家ににわとりのヒヨコがやって来ました。息子が卵を鶏卵機で温めてヒヨコにかえし、やって来たのです。にわとり小屋は仕事の休みを利用して1か月で出来上がりました。

近くの子ども達が珍しさもありよく見に来てくれます。子ども達の壁新聞にも載せてもらい、インタビュウもあつたりとにぎやかでうれしい限りです。

大人になったメスのにわとりが卵を産み、産まれたての卵はまだ温かいことを町内の子ども達に体験させてあげた事も良かった事です。

ある朝、にわとり小屋に行くとヒヨコとヒヨコの鳴き声が！ビックリ！ビックリ！！鳥骨鶏と軍鶏が抱卵時期に入って卵を温めていることは知っていました。自然にヒヨコが産まれるとは！！私も初体験、感動しました。

このヒヨコちゃんは今でも鳥骨鶏と軍鶏がお母さんだと思いつつもくっついてます。

先日、孫が来てにわとりをお風呂に入れシャンプーも体験しました。シャンプーの後はドライヤーで乾かすこんなになわとりは他にはいないでしょうね

今年も青い卵を産むヒヨコちゃんが出て来るかも？

地域の子ども達にもいるんな体験をさせてあげれたらなあと思っています。

またみなさん、にわとりに会いに来てくださいます。

川端 美智子（勾当原町）



福祉部会

3月30日(水)

移動手段の確保で安心して生活できる地域に ～越前市長との意見交換会～

区長会と移動支援検討会合同で「移動支援・移動手段の確保」について市長と意見交換会を開催しました。

地区からは、当地区の現状、特に高齢化・人口減少が進行している状況や移動手段が少なく困っている状況について説明しました。その後、現状を何とか変えたい、改善できるようにとの切実な意見が多く出されました。

“移動手段の確保で安心して生活できる地域”づくりのため、今後も話し合いを進めていく事が重要だと思いました。



環境部会

祝餅づくり

3月8日(火)

子ども達(坂口エコメイト)との協働事業「コウノトリが舞い降りる田んぼづくり」で収穫したもち米で、祝餅づくりをしました。

毎年、進級、修了、卒業のお祝いとして、メンバーが心を込めて作っています。例年、仁木部長から直接子ども達に手渡しするのですが、残念ながらコロナ禍の為直接渡すことはできませんでした。早くコロナが収束することを願いつつ、令和3年度環境部会としての最後の活動を終わりました。

心を込めて



地区整備事業

4月24日(日)

令和4年度最初の事業、地区整備事業が40名の参加を得て無事終了する事ができました。ピオトープや学校田んぼ、ハッピー山をはじめ、馬借街道や矢良巣岳の整備を手慣れた手つきで、短時間で整備していただきました。

ご協力いただいた皆様どうもありがとうございました。



振興会

4月23日(土)

令和3年度 振興会 総会

エコビレッジ交流センター大ホールにて中島市民協働課長、田中環境政策課長をお迎えし令和3年度定期総会が盛大に開催されました。

令和3年度事業報告及び収支決算、令和4年度事業計画・予算、3ヵ年計画(令和4年～令和6年)、そして新役員案が承認され、会長に山岡登志男氏(中津原町)、副会長に田中和夫氏(湯谷町)、小泉礼子氏(中山町)が就任されスタートを切りました。

新会長体制のもと、地域の活性化に向けて各部会が積極的に事業を展開していきます。今後も住民の皆様のご

協力を宜しく
お願いいたします。



里山部会

春の里山に深呼吸!

里山青山祭 4月16日(土)



2年連続中止でしたが、今年は思い切って開催。県内からの31名が、早速中津原方面に!コシアブラ、タラノメ、ワラビの収穫と子ども達の自然の中での逞しい姿に、歓声と笑顔があふれました。

昼食は新型コロナウイルス感染防止のため里山工房手作りおにぎりを配布。採れたて山菜天ぷらは食べられず残念でしたが収穫した山菜を分け合い、お持ち帰りしていただきました。

午後は、新企画!ワンコイン!ヘッドスパ、占い、シーグ

ラスワーク

ショップ、タ

ケノコ掘ツ

アー。いず

れも大好評

で、春の里

山と古民家

を満喫して

いただけた

ようです。

ワークショップ 僕も sea glass 作家!



大満足! タケノコ掘ツアー



さかのくち 活性化協議会 だより



2月6日(日)

第4回「風景100選写真コンテスト in 坂口」の審査会を、エコピレにて開催し、最優秀賞はペンネーム坂口みさとさん(越前市)の「子育て よう頑張ったね」と朝日信子さん(福井市)の「静寂に包まれる」の2点、優秀賞を4点選びました。

第5回は、来年の1月末まで作品を募集しています。お問合せはエコピレッジ交流センター(0778-28-1123)まで。



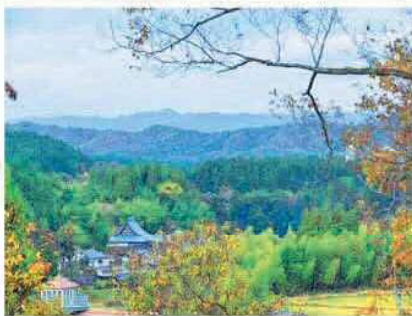
子育て
よう頑張ったね

7月14日
無事に巣立った人工巣塔
(下中津原町)に向かって撮影



静寂に包まれる

11月14日
ハッピー山(湯谷町)から
勾当原町方面を撮影



3月26日(土)

「グループ山川田」との共催で、ドジョウ研修会を開催しました。講師に以前からお世話になっている藤長裕平氏、アドバイザーに福井県立大学小浜キャンパスの田原大輔教授を迎えて、いかにしてドジョウの稚魚を増やすことができるのかを研修しました。

秋には成長したドジョウを使い、「ドジョウすくい&ドジョウピザづくり」と「坂口どじょうレストラン」を開催予定です。

振興会とも協力しながら、「田んぼには普通にドジョウ(在来種)が生息する」という環境を目指していきたいと思えます。

▼ドジョウ協力者募集(中津原用)チラシ



サポートさかぐち

2月27日(日)

ボランティア運転者研修会を開催

「ボランティア運転者研修会」を『福井移動サービス研究会』の青山茂右衛門氏を迎えて開催しました。研修会には13名が参加。自家用有償旅客運送制度についての講演後、現在実施している『さかのくちお買い物号』の現状と課題等について話し合いました。

研修会を通して、自動車を運転できない高齢者等が安心して地域で住み続けるためには、移動支援・移動手段の確保が重要である事、県内各地で移動手段の確保に向けた取り組みが始まっている事を学びました。

今後移動手段の確保のためには、ボランティア運転者が必要です。是非、ご協力下さい。



スポーツ協会

体育祭中止のお知らせ 坂口地区スポーツ協会

例年、坂口校の体育大会と合同で開催している地区体育祭ですが、今年度もコロナ感染予防を考慮し、中止となりました。体育祭は地区の一大イベントのひとつであり、地区のみなさんと交流ができなくなるのは非常に残念です。今後、コロナ感染状況をみながら夏季スポーツ大会、健康ウォーク、冬季スポーツ大会を予定していますので、ぜひご参加いただき、一緒に日頃の運動と交流不足を解消させましょう。

木とふれあう！ 木工体験教室

坂口公民館より

3月13日(日)

ハツ杉森林学習センターから頂いた木の端材やどんぐり、松ぼっくりなどを材料に思い思いの作品を保護者と一緒に作りました。はじめて使う道具に戸惑いながらも、とても楽しそうにしている子ども達。お母さんやお父さん、おばあちゃんも参加し、のこぎりやグルーガンを使って出来た作品を満足顔で持ち帰りました。

みんなと一緒に一つのものを作る楽しさや考えて手を動かして自分で作る楽しさなど、この木工教室で発見し体験した子ども達でした。



何を作ろう
かなあ〜？



出来ました！



3月5日(土)

林昌 尚氏

昭和46年2月、「くちばしが折れたコウノトリ コウちゃん(武生)」を保護された林武雄氏は長らく(公財)「日本鳥類保護連盟」顧問と福井県支部長を歴任。エコビレでは支部の事務局長を務めていました。この度県支部の臨時総会を開催し林昌尚氏(越前市)が会長に就任。新体制でスタートしました。またエコビレ広報紙「風だより」を県支部広報紙と合体して発行していきます。当館に置いてありますのでぜひご覧ください。



福井県支部新体制
マスター

3月29日(火)

令和3年度最後の出前講座を白山地区で開催。児童館の子ども達にネイチャーゲームとコウノトリの歴史を織り交ぜながら散策後、牛乳パックと和紙で記念品を作りました。

春休みの良き思い出になったこと
と思います。



みんなで
見つけよう



何が出来る
かな

時空を超えて

58年前の絵との対話



公式facebook

「時空を超えて」展覧会第2弾! 今回は小学生作品!

昨年3月に偶然発見された58年前の武生第二中学校坂口分校生の絵の展覧会を坂口公民館で開催したところ、延べ700名以上の方にご覧いただき、ご好評をいただきました。今年は、第2弾として8月6日から坂口公民館で、当時の小学生の絵や版画など約50点と、昨年好評だった中学生の絵の展覧会を開催します。開幕日には延期された「ふるさとを考えるつどい」、8月21日には美術関係者、教育関係者によるシンポジウム、10月には坂口校学習発表会での展示と対話を予定しています。さらに、3月末には2年間の活動の集大成として、作品集を発行予定です、乞うご期待!



58年前の坂口小学校
児童の作品



展覧会の様子



昨年の作品紹介

シリーズ 坂口ことば

連載 その66

味覚に関する方言 その3

今回も引き続き坂口での味覚に関する方言を紹介します。

共通語の「えぐい」にあたる言い方については、坂口ではエグイはほとんど使われず、アクガキツイのように言うことが多いようです。そして、そうした味によって喉が「いがいがする」状態はハシカイと言います。例えば「この竹の子、ちょっとアクガキツイで、喉あハシカイわ」のように言います。

なお、坂口でハシカイと言うと、喉がいがいがする状態以外にも、衣服の生地や農作業などで肌にちくちくするような刺激がある状態を言うこともありますし、頭の回転や動作が素早い人を指して言うこともあります。ちなみに最後の意味のハシカイは、共通語で言う「捷い」が類音牽引(似た発音の語に引き寄せられて変化する現象)によってハシカイに変化したものと考えています。

(加藤和夫

金沢大学名誉教授)



農家民宿『やらすや』 便利

坂口地区へきて6年目。子どもも大人も自由な発想で遊び、仕事を満喫しています。

足元から鳥が巣立つように去年より始めている農家民宿『やらすや』は、DIYで手を加えながら里山を心地よく感じられる空間になってきました。現在、目も心も丸くなるような露天風呂を建設中で～す。 三好 雅智(下別所町)

令和4年度 区長・各種団体長の皆さんよろしくお祈りします

【敬称略 順不同】

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 区長会長・中津原町区長 山岡 登志男 ● 湯谷町区長 田中 和夫 ● 下中津原町区長 加藤 信孝 ● 下別所町区長 谷川 治 ● 勾当原町区長 的場 秀靖 ● 中山町区長 川端 小右衛門 ● 防犯隊長 川端 小右衛門 ● 自警消防隊連合会長 向井 正和 ● 坂口小学校長 松谷 昭子 ● PTA会長 坂東 和樹 ● スポーツ協会長 大西 幸治 ● 交通指導員 谷橋 善規 ● 女性会長 山岡 佳代子 ● シニアクラブ会長 富田 博文 | <ul style="list-style-type: none"> ● 日赤奉仕団分団長 加藤 康子 ● 民生委員 道端 準一 ● 民生委員 加藤 恵津子 ● 消防団坂口分団長 伊井 和彦 ● 交通安全協会坂口分会長 田中 克実 ● 地域振興対策協議会長 山岡 登志男 ● 農家組合協議会長 谷橋 善規 ● 坂口土地改良区理事長 小泉 茂生 ● 公民館・エコビレッジ館長 中野 利和 ● 公民館自主講座講師 加藤 信子 ● 公民館自主講座講師 道端 民子 ● 公民館自主講座講師 三輪 観喜子 ● 白山駐在所巡査長 松木 新 | <ul style="list-style-type: none"> ● うららの町づくり振興会 <ul style="list-style-type: none"> 会長 山岡 登志男 副会長 田中 和夫 副会長 小泉 礼子 事務局長 山本 博晴 事務局次長 的場 秀靖 里山部会長 内山 秀樹 交流部会長 谷橋 善規 健康部会長 大西 幸治 福祉部会長 中野 利和 環境部会長 仁木 昭次 防災委員長 田中 克実 広報委員長 道端 準一 生活支援推進委員長 中野 利和 青少年育成委員長 山本 博 |
|---|--|--|

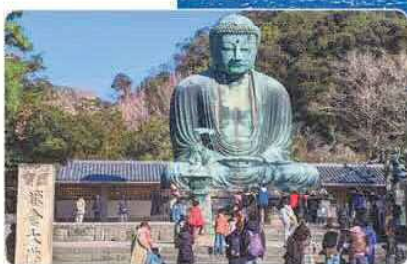
夢一輪

コロナウイルスが世界中に拡がりをみせてから2年が過ぎようとしています。私たちの生活にも大きな変化があり、失ったものが多いと感じました。

私は、コロナが始まる直前の2019年末に大きな決断をしました。家族7人で旅行を計画したのです。子供たちも大きくなり部活動や就職・進学などで、数年後には全員集まることが難しくなるのではと思い、年末でびっくりするほど金額が高かったですが、2泊3日で横浜・江の島・鎌倉へ出かけました。本当に楽しい一生の思い出になりましたし、良い決断をしたなと思いました。大みそかに帰宅してしばらく経ってから武漢で最初のコロナウイルスが発生したのを今でも覚えています。あれから2年。あともう少し、皆さん頑張りましょう。(T・T)



江の島から見える富士山



鎌倉大仏

うららの町から

下中津原町



エサ捕獲中



抱卵中です

今年も、コウノトリのイチローくんとななちゃんが下中津原町の巣塔に帰ってきてくれました。

そして、産卵・抱卵とうれしいニュースが続きました。仕事に行く前、休日の作業中など、エサを探したり、大空を飛ぶ姿をよく見かけます。

これからもヒナの成長、巣立ちをすずかに見守りたいと思います。 下出 まり子(下中津原町)

おくやみ

加藤 定治さん(91歳) 下中津原町 R4. 2. 22
 山口 愛子さん(90歳) 中津原町 R4. 3. 3
 ご冥福をお祈りします。

5～8月

坂口公民館・エコビレッジ交流センター行事予定

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 5月28日(土) 森の手入れをしよう | 6月19日(日) ハッチョウトンボを見つつけよう |
| 6月7日(火) みんなでウォーキング | 7月2日(土) 里山の夏を見つつけよう |
| 6月11日(土) 笹の葉でチマキや押し寿司を作らましよう | 7月未定 いろんなカエルを見つつけよう |
| 6月17日(金)～19日(日) ホタルをみよう ナイトウォーク | 7月未定 コウノトリのあれこれ |
| 6月25日(土) 大人のためのホテル講座 | 8月6日(土) ふるさとを考えるつどい |
| 6月26日(日) 鳥の魅力(仮) | 8月14日(日) おかえりなさい納涼祭 |
| | 8月未定 さかぐち 里山生きもの発見! |
| | 8月未定 田んぼの生きものあれこれ |

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止・変更場合があります。

坂口地区の現状

現在**387人** 132世帯
 昨年**392人** 133世帯
 購読会員**28名**(4月1日現在)

原稿やメール投稿は
こちらからどうぞ♪



【発行】坂口地区うららの町づくり振興会
 坂口公民館

【編集】さかのくち広報委員会
 〒915-1225 越前市湯谷町24-18-1
 坂口公民館内

TEL・FAX : 0778 (28) 1046

【E-mail】振興会 : urara1046@gmail.com

公民館 : sakaguchi_ko@city.echizen.lg.jp

【印刷】街ワープロセンターホープ